

ろいとまん 市議会だより

第127号

令和5年
3月6日発行

- = 令和4年第8回(11月)臨時会 =
- = 令和4年第9回(12月)定例会 =
- = 令和5年第1回(2月)臨時会 =

27年ぶり、
子ども議会開会!



令和5年2月9日木曜日に糸満市市制施行50周年記念事業「糸満市子ども議会」が開会されました。

子ども議会では18人の子ども議員から一般質問が展開され、市長をはじめ各担当部長が質問に対し答弁を行いました。

また子ども議員提出議案として『糸満市中学校「みんなに愛される学校」宣言決議』が提出され、採決の結果全会一致で可決されました。



令和4年第9回(12月)定例会

第9回定例会は、12月7日から12月23日までの17日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から令和4年度一般会計補正予算(第7号)などの議案10件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書等2件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和4年度一般会計補正 予算(第7号)

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ11億7080万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ331億3401万円とするものです。主な事業は次のとおりです。

- 障害福祉サービス事業所等
あんしん支援金支給事業 1484万円
- 認可外保育施設光熱費負担
軽減事業 190万円
- 再生水等循環型実証事業 99万円
- 軽石被害対策 1251万円
- 糸満市スポーツ観光交流拠点
施設整備事業(特定推進費) 1億9254万円
- 武富地区急傾斜地崩壊対策
事業 8800万円
- いとまん平和トリムマラソン
推進事業 300万円

令和4年度国民健康保険 事業特別会計補正予算 (第3号)

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ5306万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ83億707万円とするものです。

糸満市農業集落排水事業の 公営企業化に伴う関係条例 の整理に関する条例の制定 について

本案は令和5年度に農業集落排水事業が公営企業へ移行することに伴い、糸満市特別会計条例など関係条例の一部を一括して改正する必要があるため条例を制定するものです。



議員提出議案

高嶺小学校移転改築事業の 入札不調解明のための調査 特別委員会設置に関する決 議について

本案は令和6年開校予定の高嶺小中一貫教育校開校に向けた高嶺小学校移転改築事業工事入札において、2回とも不調となり開校予定の計画が見直されることになったことから入札不調の原因を調査し、今後の業務の改善を図るため委員会条例第6条の規定により特別委員会を設置するものです。

委員の定数は9人で正副委員長及び委員は次のとおり選任されました。

- 委員長 伊敷郁子
- 副委員長 前田 潤
- 委員 玉城哲郎
- 委員 金城一文
- 委員 長嶺安浩
- 委員 新垣勇太
- 委員 金城 敦
- 委員 金城 敏
- 委員 新垣安彦

令和4年第8回(11月) 臨時会

第8回臨時会は、11月25日に開催され、市長から令和4年度一般会計補正予算(第6号)などの議案9件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和4年度一般会計補正 予算(第6号)

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ2862万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ319億6321万円とするものです。

主な内容は人事院勧告等を踏まえた給与改定等に伴う人件費の増額です。

意見書等

第9回定例会では2件の意見書等を可決しました。

高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための調査特別委員会設置に関する決議

ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書

あて先：内閣総理大臣、
外務大臣

令和5年第1回(2月)臨時会

第1回臨時会は、2月8日に開催され、市長から令和4年度一般会計補正予算(第8号)などの議案9件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和4年度一般会計補正予算(第8号)

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ7090万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ332億492万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

○その他低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 1580万円

○母子手帳アプリ事業 55万円

○出産・子育て応援交付金事業 8810万円

○上水道施設費 2989万円

糸満市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

本案は地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年年齢を引き上げるとともに当該引上げに係る関係条例の規定を整理する必要があるため、条例の一部を改正するものです。

工事請負契約について(糸満市スポーツ観光交流拠点施設整備工事(建築))

本案は西崎総合運動公園に糸満市スポーツ観光交流拠点施設を整備するため、工事請負契約を締結するもので、予定価格が1億5000万円以上となるため議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求められたものです。



委員会行政視察研修

糸満市議会では、提出された議案等に対し詳細な審議を効率的に行うため、委員会制度を設けています。常任委員会は総務・民生・経済建設の3委員会設置されており、付託された議案の審査等のほか、閉会中も所管事務について専門的な調査や研究を行っています。委員会での行政視察は2年に1度行われており、今年度3つの常任委員会による先進地視察研修が行われました。

総務委員会	民生委員会	経済建設委員会
総務委員会の行政視察は、令和4年10月18日から10月21日までの間行われました。視察先及び視察項目は以下のとおりです。 ○神奈川県大和市 不登校特例校分教室WINGについて ○東京都羽村市 英語教育の推進について ○山形県南陽市 南陽市自治体DX推進の取組について	民生委員会の行政視察は、令和5年1月17日から1月20日までの間行われました。視察先及び視察項目は以下のとおりです。 ○福岡県大町 おおき循環センター「くるるん」視察 ○広島県広島市 地域猫活動について ○福岡県北九州市 子育てふれあい交流プラザ「元気のもり」視察、待機児童対策について	経済建設委員会の行政視察は、令和4年11月8日から11月11日までの間行われました。視察先及び視察項目は以下のとおりです。 ○MFLP羽田、MFLP船橋II、GLP ALFA LINK 流山8 「物流センター」視察 ○芳源マッシュルーム株式会社 キノコ栽培の可能性調査について ○豊洲市場 市場視察 ○株式会社ディー・エヌ・エー 首都圏でのIT企業の現状と可能性について

○目の不自由な方に「声の広報」届けます。

目の不自由な方に糸満市議会の情報を届けるため、糸満市議会だよりをCDに吹き込み配布しております。詳しくは、議会事務局議事係までお問合せください。(☎ 098-840-8100)

○糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議(ライブ・録画)を視聴することができます。

詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

市議会HP <http://www.city.itoman.lg.jp/bunya/gikai/>

糸満市議会

検索



市政をたたく

一般質問

令和4年第9回定例会では、12月15日、16日、19日、20日の4日間にわたり、19人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

市内公民館の修繕について



金城 一文 議員

修繕が必要な箇所を把握しているか伺う。

市民健康部長 雨漏りなどの部分的な修繕から老朽化による大規模修繕を含め11箇所を把握している。

金城 西川町公民館のフェンスだが、万が一事故があった場合、責任は誰になるか。

市民健康部長 コミュニティセンターの管理運営に関する基本協定があり、施設の運用及び管理に要する経費は自治会が負担するものとある。事故が起きないよう自治会は指定管理者として適切に管理する必要があると考えている。また指定管理者が負うべき責任については市と同様市民総合賠償保険の対象となる。

金城 他自治会もそうだと思うが、お金がなくて修繕できないとなった場合に事故が起



西川町公民館の壊れたフェンス

こつても市は修繕せずに自治会で直すよう言い続けるのか。
市民健康部長 地域活性化支援事業補助金の資材費については40万円までは100%活用できるので資材を購入してボランティアにはなるが協力して設置をしていただきたい。
金城 なぜやってももらえないのか全く腑に落ちない。各自治会は会員数や自治会費の減少で厳しい状況にある。西川町も会費を少しずつためて、数百万円の防水工事も行つて、積立金がなくなったので、お願いできないかとのことである。何でもかんでも市にお願いしているわけではない。今後も友好な関係を維持できるようにお願いしたい。

西崎町3丁目西自治会について



玉城 哲郎 議員

福祉と連携した複合施設として、行政と共同での自治会館建設を要望するかどうか。

市民健康部長 コミュニティセンター助成事業の活用ができるため、複合施設として建設することは調査していく。

哲郎 公民館を建設するに当たり資金が必要だが資金造成のため保育園隣の空き地を自治会が管理し、有料駐車場として活用すれば費用に充てられると思うがどうか。

市民健康部長 当該土地は行政財産として市の管理となっており自治会が利用することはできないと考えている。

哲郎 空き地に不法に置かれている車の撤去を促し尽力しているのは自治会である。しかしまだ会員が足りなく資金力もないので会員を増やすためにも公民館の早期建設が必



現在の西崎町3丁目西自治会の集会所

要だが条例改正を前向きに検討できないか。

市民健康部長 市の管理となっておりその場合市の収入となる。自治会で利用して収益を上げるということは難しい。

哲郎 その市の収入を公民館建設に充てることは可能か。

市民健康部長 市の補助金があり、そこから300万円の補助を出すことは可能である。

哲郎 コミュニティセンターができることにより災害時の避難所にもなる。補助金の活用とあつたが自治会と行政で早期建設に向けて今後協力のためアドバイスを取れないか。

市民健康部長 地域から相談があれば協議をしたい。



前田 潤 議員

課題解決型学習（PBL）について

①課題解決型学習（PBL）とはどのようなものか。②その目的と効果について。③昨年度のコロな交付金活用から今年度は単費での予算だが継続する理由について伺う。

教育長 ①企業が実際に抱えている課題を中学生に解決のアイデアを提案してもらうもので自発的な調査をする学習方法である。②答えのない課題にチームで取り組み、仮説と検証を繰り返して探求していく力を身につけさせることを目的としておりその効果が期待される。③学校側や企業にも、今までにない新しい取組ですばらしい事業であり、継続してほしいと多くの意見を頂いたので事業化した。

前田 教師の生徒への関わりはどのようになっているか。

教育部長 学校の先生は通常



課題解決型学習の様子

のティーチング、教えることではなくサポートするコーチングの立場で授業と向き合っている。先生方の大きな役割はあくまでもサポートすることであり、中学生が自分で考えて調べて課題解決策を導き出していくことが重要である。

前田 今後の事業継続について教育長の考えを伺う。

教育長 実生活の中から子供たちが解決策を見つけることは非常に有意義な事業だと評価している。グループで考えを述べ合つて相手の意見を認めながら解決に持っていく方法は今の子供たちに必要だと思っているのでも来年度も引き続き継続していく予定である。



徳元 敏之 議員

沖縄さとうきび振興組合について

①生産者から脱葉処理という名目で1トン当たり900円の経費を取っている。適切に使われたなら問題ないが、不当に処理作業が行われていることについて。②従業員で解雇された5人の再就職はどうなっているか伺う。

経済部長 同組合に確認したところ、①無脱葉原料の搬入に対しての利用料金の徴収は無脱葉原料の搬入に対しての徴収であり無脱葉原料の脱葉処理に対しての利用料金ではないため無脱葉原料の工場への搬入後の直接投入による利用料金の徴収は不当とは認識していないとのこと。また今後は誤解がないように無脱葉原料利用料金から無脱葉原料受入料金に名称を変更したと聞いている。②面接の実施まで至っていないため引き続き

元職員の意向を尊重して再就職の支援に丁寧かつ最大限努力していくと聞いている。

徳元 解雇された元従業員が面接まで至っていないとはどういうことか。

経済部長 面接を予定していたところ相手側の都合で実施に至っていないと聞いている。

徳元 聞いた話では2人についてはそのまま引き継いでやろうとしていたが当初から頑張ってきた5人で一緒にやりたくないということで受け入れられないということであった。市長は理事長として寄り添う形でやっておけばもう少し彼らも対応できたのではないかなと思うので残念である。



沖縄さとうきび振興組合元職員への寄り添った対応を



金城 敏 議員

世界のウチナーンチュ大会について

ハワイから豚を贈った事業の中心人物、故嘉数亀助氏の功績について、くくる糸満での展示について伺う。

企画部長 これまでと違い、新型コロナウイルス感染症対策を講じての開催となるため、感染対策や人数制限など調整に多くの準備時間を要し、故嘉数亀助氏の特別展示は内部で検討したが、資料調達に時間がかかり今回の展示は見送ることになった。次回の世界のイチマンチュ大会でパネル展示ができるよう検討する。

金城 ウチナーンチュ大会が終わって各地で、豚にまつわる交流とか、結構新聞に載っていた。ところが糸満市内の交流というのは全くなかった。ハワイの方々は忘れても、恩恵を受けた沖縄県民は忘れてはならない出来事だと思



くくる糸満で豚を贈った事業の功績の展示を

う。この贈る事業を立案、計画し実行した中心人物が嘉数亀助氏で、この豚を運んだ七勇士の中に本市宇江城出身の仲間牛吉氏もいる。ぜひ次回のイチマンチュ大会では、ハワイの方々に糸満市民は皆さんの恩を忘れてはいないという感謝の意を込めて展示してほしい。できるならくくる糸満の玄関にモニュメントを建立してほしいがどうか。

企画部長 恩を忘れてはいけ

常に大事だと認識している。仲間氏の分を含め資料を早める糸満については所管が異なるため関係部署と調整した



長嶺 安浩 議員

武富ハイツ西側の急傾斜地工事について

現在の進捗状況を伺う。

建設部長 令和4年10月14日に沖縄総合事務局から沖縄県を通し事業計画が対象事業となる旨の通知があり、現在は沖縄県と起債の事前協議をしている。協議が整い次第設計業務の入札を行う予定である。

長嶺 今回導入する緊急自然災害防止対策事業の前に道路関連事業で地域の説明会があったがその違いを伺う。

建設部長 緊急自然災害防止対策事業は土地の所有者により対策が困難な斜面を所有者に代わって対策を行うイメー

がなく地権者の同意のみで行える。

長嶺 事業費のうち起債充当と交付税の割合について伺う。

建設部長 起債充当率は100%、交付税措置率が70%であり起債事業ではあるが70%の補助事業と遜色のない事業と考えることもできると思う。

長嶺 年次の事業計画を伺う。

建設部長 令和4年度は武富ハイツ側の設計と近隣地区の工事を予定している。武富ハイツ側の対策工事については令和5年度から令和6年度にかけて予定している。

長嶺 地域の長年の課題である急傾斜地対策をしつかり取り組み、地域の安全安心を確保できるよう頑張ってもらいたい。



武富地区急傾斜地の工事が開始される



平田 健人 議員

保育行政について

入園している状態で他の園を探すことは可能なか伺う。

こども未来部長 保育施設に在園している児童が他の保育施設に転園を申請した場合は、転園に伴う空き枠にも他の待機児童を入所させる必要があることから、原則的に転園希望先に入園できるかにかかわらず在園していた保育施設を退園する必要がある。

平田 AIで児童の様々な状況を判断してポイントを素早く分けるサポートを利用して



保育園の入所判定にAIの導入を

ションすると入れなかったときに再度やり直しが出るとか非常に煩雑になっている。他市町村で情報システムを活用したシミュレーションをされているので、今後導入について検討していきたい。

平田 保育園との方向性が少し合わないだけならよいが、保育園側と大きな問題があったら対応したいという状況が生まれたときに対応していただきたいと思う。頂いた回答の中ではAIが活用されると考える余地は生まれるのではないかと認識するので、ぜひAIを入れて様々な複雑な、子供たちが平等に不公平なく扱われるというか、振り分けができるように願います。



新垣 勇太 議員

高嶺小中一貫校について

入札不調になった原因究明をしっかりと果たすような声が市民から多くあるが、市は特別委員会を設置するべきだと思うが市の見解を伺う。

教育長 2度の入札不調があり計画の見直しをしている。入札に係る事務は適正だったと考えているため、特別委員会の設置は予定していない。

新垣 前市政の問題山積の計画を引き継いだ結果、入札不調となったというのは事実かどうか、私たちが行政側に聞いても答えてくれない現状について市長の見解を伺う。

市長 このチラシに関しては輝く市民の会が出したチラシで、その発行者の考え方をそこに述べられたということであると私は認識している。

新垣 輝く市民の会かもしれないが、市長の顔写真、市長



12月定例会において特別委員会設置が議員提案で決議された

の挨拶もあって、いつもこれで答弁を逃げる。正しい情報か、正しくない情報か、それを見極めるのがこの議会である。いくら聞いてもそれは答弁できないというのは通らない。しっかりとだすために私たちは議会で質問している。正確な情報を市民に周知してもらわないと、変なふうに行政を進めてしまう。だからこそ教育委員会の不調に至った経緯に関しては特別委員会を設置すべきだと考える。市長が先頭になってやるべきだと私は思う。今後不調になったときに原因が物価高騰、資材高騰と逃げるのではなく、原因を究明したうえで再発防止につなげるべきである。



山城 渉 議員

三和地域市営住宅建設について

進捗状況を伺う。

建設部長 平成31年に三和地域市営住宅建設基本計画を策定しており、喜屋武地区に1棟18戸程度を建設する計画になっている。現在行っている老朽化している既存市営住宅の建て替えが急務であるため市財政における市営住宅建設に投入できる投資額との調整を図りながら、三和地域市営住宅建設を進めていく。

山城 市長の選挙公約の中に、喜屋武地域への市営住宅建設に挑戦と出ている。三和地域の関係者は大変期待をして當銘真栄に1票入れた方々も多くいると思う。市長就任後2年半たっていると思うが、いまだ喜屋武地区への市営住宅の話が聞こえてこない。公約にある挑戦という二文字はどのような位置づけなのか。



三和地域市営住宅建設の早期実現を

建設部長 喜屋武地区への市営住宅の整備は、三和地域住宅建設基本計画に位置付けられており、既存市営住宅の建て替えと同時に実施の検討をしてきたが、補助金等財政的な面から実施に至っていない。今後は議員提案の件も含めて調査研究を行い、早期に実施できるように取り組んでいく。

山城 タイミングが合えばというわけではないが、頭の中で離れずに今後も調査研究しながら調整していくという考えで認識してよいのか。

建設部長 議員提案の件も含めて、調査研究を行って早期実現に取り組んでいくことが挑戦である。



金城 敦 議員

道路行政について

①市道と座豊原線の整備計画。②豊原地域の市道、農道の整備状況を伺う。

市長 ①今年度より整備ができるよう取り組んでいる。

建設部長 ②市道については与座豊原線、安田多原線、北当銘原線、北当銘線の4本が通っており、安田多原線は来年度事業完了を目指して整備中である。与座豊原線の安田多原線以南から県道52号線までの区間については今年度舗装の打換えを行う予定である。

ほか2路線の北当銘原線、北当銘線は現況舗装がされているものの幅員が約3メートル程度で、側溝も未整備の狭隘道路となっている状況である。**経済部長** ②農道整備は、土地改良基盤整備における区画整理の中で整備を考えている。よって、土地改良事業が実施

されるまでの間は糸満市農用地改良促進事業原材料費補助金による資材補助を活用し、製糖期前に豊原自治会において農道の維持修繕を行っている状況である。

金城 与座豊原線は車道舗装のみではなく、歩道や附帯施設も一緒に整備するのか。

建設部長 歩道も含め、損傷のある附帯施設があれば併せて整備する予定である。

金城 幅員の狭い北当銘原線や北当銘線、未舗装区間の与座豊原線の整備計画はあるか。

建設部長 現在進めている新規事業の5つの路線の進捗状況及び計画されている新規路線との整合性や緊急性を鑑みながら検討したい。



与座豊原線の整備が予定されている



金城 幸盛 議員

物価高騰から市民生活を守る対策について

全世帯にお米券の現物給付を行う考えがないか伺う。

総務部長 これまで物価高騰から市民の生活を支える観点から、全世帯を対象とした糸満市商品券事業、水道料金減免、子育て世代の負担軽減のため糸満市子育て世帯生活応援給付金事業、給食費の負担軽減のため食材費高騰による支援補助など13事業を行ってきた。全世帯にお米券の現物給付については、これまでの事業の効果と国からのコロナ臨時交付金の予算と合わせ、事業実施の方法など関係部署と協議を図り検討していく。

幸盛 本市でも市民生活を守る様々な物価高騰対策に取り組んで頂いた。しかし現在もなお食料品をはじめ生活に欠かせない物の値上げが相次ぎ、電気、ガス料金は今後も

さらなる高騰が見込まれるなど市民生活に深刻な影響を及ぼしている。前例にとらわれない物価高騰対策に取り組む考えがないか市長の見解を伺う。

市長 現在取り組んでいる内容で十分でないものについては、コロナ臨時交付金など国の財政支援の活用を含めて各部署において検討をさせていただいている。なお、特に支援が必要な世帯については企業から寄附のあったお米の配布を行っている。食べ物で自由のないよう取り組んでいる。市としても市民生活を支えていきたいと思っている。

幸盛 市民の声を受け止めていただいて対応をお願いする。



お米券の配布で市民生活の支援を



金城 悟 議員

高嶺小中一貫校について

移転改築事業が入札不調で着工できず、1億1500万円をかけた基本設計、実施設計業務をやり直すこととなり、その原因究明のため令和4年9月定例会において調査特別委員会設置に関する決議を提出したが、否決された。今回入札不調に至った教育長の責任は重いと思うが見解を伺う。

教育長 工事計画の遅れが生じたことに対しては、高嶺小学校移転改築事業及び高嶺小中学校一貫教育校の推進に大きな期待を寄せていた児童生徒や保護者、地域住民、学校関係者、市民の皆様から心からおわび申し上げる。今後については、児童生徒の安心安全を優先に事業を推進していく。**金城** 新聞報道に1億円超無駄ということがあるが、お金



移転改築が計画されている高嶺小学校

は支払いしたのか、財源はどこから出したのか。
教育部長 支払いを終えている。財源は一般財源である。
金城 令和3年5月に高嶺小学校移転改築実施設計業務に契約したのは誰か。
教育部長 実施設計の契約者は糸満市長とその実施業務の業者である。
金城 契約をしたおかげで1億1500万円が市民の税金から支払いされた。誰が責任を取るのか。
教育部長 基本設計、実施設計については、現在見直し作業を進めている計画の中でそのデータ等を活用しながら見直し作業に取り組んでいくということである。



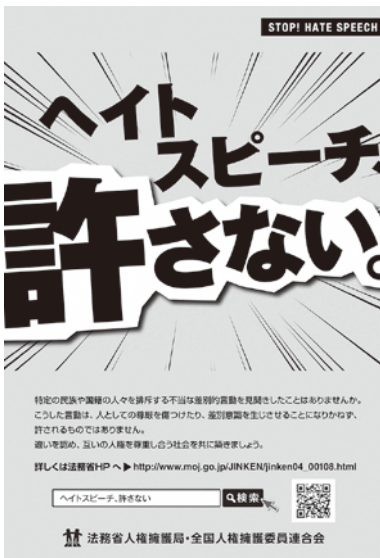
浦崎 暁 議員

ヘイトスピーチ問題について

市当局の認識を伺う。

市民健康部長 ヘイトスピーチは国籍、人種、民族等を理由として差別意識を助長し、または誘発する目的で行われる排他的言動であり、決してあってはならないものと認識している。12月9日金曜日、10日土曜日に新川区公民館で、沖縄カウンターズ企画展示があった。インターネットが普及する中、市民に限らず

多くの方がそのような情報を目にする可能性があると考えており、決して同調してはいけないことを人権週間等で周知していきたいと考えている。



法務省が発行しているチラシ



DXの取組について



山内 竜二 議員

①オープンデータ化の概要。②本市のオープンデータ化の取組。③デジタル庁が紹介しているオープンデータを活用した事例。④デジタル庁が予定しているマイナンバー制度導入後のロードマップ案でどのような予定があるか伺う。

企画部長 ①官民データ活用推進基本法において、国及び地方公共団体はオープンデータに取り組むことが義務づけられており、その取組により国民参加・官民協働の推進に通じた諸課題の解決、経済活性化、行政の高度化・効率化等が期待されている。②沖縄県が県・市町村オープンデータポータルサイトを構築し、各市町村ごとのオープンデータ公開サイトを今年度で作成する予定である。本市でも県の支援事業の下でオープンデ

ータの作成、公開に努めている。③農業日誌、畑の管理ができるアグリノート、全国避難所情報が分かる全国避難所データベース、家族のお出かけスポットが検索できるこーよ、保育施設情報が分かる働くママ応援し隊などがある。④来年度以降マイナンバーカードの運転免許証との一体化、一部のスマートフォンにて電子証明書機能が搭載可能となる。また戸籍関係情報との情報連携が予定されている。

山内 予算の問題は大きい

が自治体用プラットフォーム等

や各課へのタブレット数台からの段階的導入も含めて検討する時期だと思う。これから

もDXの取組をお願いする。



自治体DXの段階的な取組を



賀数 郁美 議員

熊野鉾山採掘工事について

沖縄土石工業から提出された採掘計画書の内容を伺う。

市長 令和4年12月1日に熊野鉾山の採掘に関する自然公園法に係る届出書が沖縄土石工業より本市を経由して沖縄県に提出された。内容については、目的は石灰岩の掘採、場所は字米須、予定工事期間は令和5年1月4日から令和8年1月3日までとなっている。公害等調整委員会と県と合意した内容の遵守に加え、周辺環境への配慮や遺骨収集に関する協力、緑化を求める意見を添えて進捗している。

企画部長 総務省公害等調整委員会と県と事業者で合意したとおり、工事の際に遺骨が発見されたときは、事業者は

その周辺5メートルの範囲で工事を2週間中止すること。この場合事業者と沖縄県は、警察、戦没者遺骨収集情報センターに対し2週間の間に調査や遺骨収集を終えるよう伝えることとなっている。

賀数 本市議会でも令和3年12月24日に、沖縄戦戦没者の遺骨等を含む可能性のある土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書を賛成多数で可決している。市長として県に意見、要請は行ったか。

市長 自然公園法の届出に係る届出において、届出地周辺で遺骨が複数見つかり遺骨収集を行う可能性もあることや、事業者と県の合意事項である遺骨収集に関する協力を行うことを意見として付している。



採掘に係る届出書が提出された熊野鉾山付近



西平 賀雄 議員

水産行政について

船舶電話について伺う。

経済部長 船舶電話は船舶に搭載の電話機により、海上からの電話を行う移動体通信機器である。過去には糸満漁業協同組合の組合員の船舶へ船舶電話の購入費の支援を行っており、現在も利用している。糸満漁業協同組合から聞いている。

西平 平成22年にNTTドコモから提供された機器ワイドスターIIが多くの漁業者に使用されているが、通信衛星の設備の不具合が発生しており買換えの必要性が出ている。市は承知しているか。

経済部長 糸満漁協からは聞いていないが、機器の性能を調べたところ機器の一部であるソーラーパネルの発電電力が時間の経過とともに低下が起これるとされており、発電電



船舶電話購入の支援を

力の低下が起こった場合、一時的なサービスの中断、さらにはサービスの提供がなくなることは認識している。

西平 漁業者からは、あと1年か1年半には使用できなくなるのではと聞いているが、それに対応する考えはあるか。

経済部長 船舶電話の買換えは、漁業者の負担が大きいと思う。現時点で糸満漁協から購入費用の助成の話はないが、要望があれば検討したい。

西平 今の世相の中で、漁業者は大変な状況だと思う。例えば漁に出ているときに使用できなくなった場合、遭難の可能性も出てくるので、漁協から話ができれば、ぜひ早急な対応をお願いしたい。



伊敷 郁子 議員

民生委員・児童委員の役割について

地域でどのような役割を果たしているか伺う。

福祉部長 担当地区において、医療や介護、子育ての不安など住民の様々な相談に応じ、支援を必要とする人を行政や専門機関につなげる橋渡し役を担っている。その職務は民生委員法、児童福祉法に定められている。

伊敷 本場に困っている人たちを支援に結びつけていくために民生委員の力が必要である。民生委員を増やし、活動してもらうためには手当も必要だと思う。5年前にも市独自でできないかと提案したが、現状は変わっていない。市民生活を守るために活動している民生委員・児童委員に手当を支給する考えはないか。

福祉部長 課題が複雑化・多様化するなど、民生委員・児



民生委員・児童委員への手当の支給を

児童委員への期待が高まっていることは承知しているが、本市の財政状況は非常に厳しいものがある。充足率を上げる取組など、民生委員児童委員協議会を支援して活動しやすい環境整備に取り組むことで負担軽減を図りたいと考えている。手当の支給については、他市町村の支給状況等も踏まえ、今後の検討課題としたい。

伊敷 5年たっても充足率は一緒である。県内一と言われているが、増やすことができないのは民生委員の負担がとてもしんどいからだと思う。その負担を少しでも軽減するためには手当も必要だと思うので、ぜひ検討してほしい。



大田 守 議員

教育環境について

高嶺小学校整備について今後の計画を伺う。

教育部長 令和4年度から5年度にかけて配置計画を含む基本計画の見直し、その後約1年から2年をかけ基本・実設計業務を行い、令和7年度に工事発注、令和9年度施設整備完了、令和10年度小中一貫教育校の開校予定となっている。現在、基本計画策定業務を行っているところである。なお、児童の安全確保の観点から仮設校舎の設置に取り組み、使用期間は令和6年4月から令和9年10月頃までを予定している。

大田 前の計画が悪いじゃないかという点について、そうなのか明確にお答え願いたい。

教育部長 見直し作業については、一因として物価高騰等の原因による2回の入札不調



高嶺小学校移転改築に向け、現在基本計画の見直し作業が進められている

が挙げられる。前の基本計画が悪かったとは考えていない。

大田 計画変更で仮校舎が必要となり、3億7300万円かかる。2回の入札不調で1億3000万円が無駄と新聞に出ていた。合計すると一般財源5億円が支出されるがそのことに対してどう思うか。

教育部長 仮設校舎のリース代は児童の安全確保という観点から今定例会に提案した。

大田 仮設校舎の使用後に南部病院跡地の事業に使用されることだが、改装や移設費用等にもっと費用がかかる。なぜこういういったものが計算できないのか。これは教育委員会制度が機能していないのではないかと思っている。



新垣 安彦 議員

地域安全対策について

潮崎緑地・緑道沿いの側溝（沖縄県管轄）の安全性に問題があると思うが市当局の見解を伺う。

建設部長 潮崎地域の外周護岸管理用道路に設置している側溝に一部蓋がないことへの安全性については、市民の散策やジョギングコースにもなっていることから、暗くなると見通しが悪くなり、側溝に足を踏み外す危険性も含んでいることから、管理者である沖縄県に対策を講じてもらうよう依頼したところ、現在予算化に向け見積り等の準備をしているとのことである。

新垣 10月9日に開催された第2回糸満フードフェス終了後の花火を見ようとして、外周護岸管理用道路に渡ろうとしたときに深さ50センチ角の側溝に落ちて、足に2週間の

けがを負ったということで相談があった。このようなケースがほかにもあったか把握しているか。

建設部長 令和3年2月に南浜公園の南側でも同様な事故があったことを把握している。

新垣 市として安全対策として、注意喚起の立て看板を設置するなどの対策を講じる考えはないか。

建設部長 管理者である沖縄県からも緑地帯に注意喚起の看板を設置してもらいたいとの話もあるので、部内で調整していきたいと考えている。

新垣 ぜひ市民の安心安全な対策を講じていただきたい。



潮崎緑地の蓋がない側溝

◆◆◆ 令和4年 第8回臨時會議案等處理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第77号	令和4年度糸満市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第78号	令和4年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第79号	令和4年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第80号	令和4年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第81号	令和4年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第82号	糸満市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第83号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第84号	糸満市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第85号	糸満市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	〃

◆◆◆ 令和4年 第9回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第86号	令和4年度糸満市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第87号	令和4年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第88号	令和4年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第89号	令和4年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第90号	令和4年度糸満市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第91号	令和4年度糸満市水道事業会計補正予算（第3号）	〃
議案第92号	令和4年度糸満市下水道事業会計補正予算（第2号）	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第93号	糸満市農業集落排水事業の公営企業化に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第94号	南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び規約の変更について	〃
議案第95号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	〃
議員提出議案 第 17 号	高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための調査特別委員会設置に関する決議について	〃
議員提出議案 第 18 号	ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出について	〃
	糸満市社会福祉法人及び学校法人保育園・認定こども園園長会からの陳情書	採 択
	野良猫と多頭飼育問題への市の積極的な取り組みとさとふる〈糸満わんにゃん基金〉寄付金の使途の再考についての陳情書	〃

令和4年第9回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）

※「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「一」：議場に不在 「議」：議長（議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません）

糸満市議会議員 条例定数 21 人

※【会派名略称】糸保：糸保改 兼城：兼城クラブ 公明：公明党 南山：南山クラブ 共産：日本共産党 未来：未来糸満 結び：結びの会 良保：良保会 無：無会派

議案等番号	件名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	議席																				
								1 兼城大城むつみ	2 未来玉城哲郎	3 兼城山内竜二	4 共産前田潤	5 共産浦崎暁	6 無伊敷郁子	7 南山賀数郁美	8 南山金城一文	9 兼城長嶺安浩	10 糸保新垣勇太	11 糸保平田健人	12 結び金城悟	13 兼城金城寛	14 未来山城渉	15 南山西平賀雄	16 結び大田守	17 結び金城敦	18 良保金城敏	19 公明金城幸盛	20 公明新垣安彦	21 良保徳元敏之
議案第86号	令和4年度糸満市一般会計補正予算(第7号)	12月13日	原案可決	20	19	18	1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議	○	○	欠	○	○	○	○	○		
議員提出議案第18号	ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出について	12月23日	原案可決	21	14	14	0	退	○	退	○	○	○	○	退	退	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○		

◆◆◆ 令和5年 第1回臨時會議案等處理結果 ◆◆◆

事件番号	件 名	議決結果
議案第1号	令和4年度糸満市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第2号	令和4年度糸満市水道事業会計補正予算（第4号）	〃
議案第3号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	〃
議案第4号	糸満市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第5号	糸満市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第6号	工事請負契約について（稲嶺原市営住宅B棟建設工事（建築・昇降機））	原案可決
議案第7号	工事請負契約について（糸満市スポーツ観光交流拠点施設整備工事（建築））	”
議案第8号	工事請負契約の変更契約について（農業集落排水管路布設工事（R3－4）真壁地区）	”
議案第9号	専決処分の承認について（損害賠償の額の決定）	承 認

令和5年第1回臨時会 議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）

※「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「一」：議場に不在 「議」：議長（議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません）

糸満市議会議員 条例定数 21 人

※【会派名略称】糸保：糸保改 兼城：兼城クラブ 公明：公明党 南山：南山クラブ 共産：日本共産党 未来：未来糸満 結び：結びの会 良保：良保会 無：無会派

議案等番号	件名	議決 月日	議決 結果	出席者 数	表決者 数	賛成者 数	反対者 数	議席																				
								1 兼城大城むつみ	2 未来玉城哲郎	3 兼城山内竜二	4 共産前田潤	5 共産浦崎暁	6 無伊敷郁子	7 南山賀数郁美	8 南山金城一文	9 兼城長嶺安浩	10 糸保新垣勇太	11 糸保平田健人	12 結び金城悟	13 兼城金城寛	14 未来山城渉	15 南山西平賀雄	16 結び大田守	17 結び金城敦	18 良保金城幸敏	19 公明金城幸福盛	20 公明新垣安彦	21 良保徳元敏之
議案第6号	工事請負契約について（稲嶺原市 営住宅B棟建設工事（建築・昇降機））	2月8日	原案 可決	21	20	19	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	×	○	○	○	○
議案第7号	工事請負契約について（糸満市ス ポーツ観光交流拠点施設整備工事（建築））	2月8日	原案 可決	21	20	11	9	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	議	○	×	×	×	×	×	○	○	×